

春日市立日の出小学校父母教師会

〒816-0873 春日市日の出町3丁目1-10

TEL 092-572-4451

1 会員数及び会費（平成20年度）

区分	P会員	T会員	その他の会員	計
会員数	282人	21人	0人	303人
一人あたりの会費(年間)	4800円	4800円	0円	

2 収支決算（平成19年度）

収入の部	費目	収入額	摘要（主な使途）
	会費収入	1,405,600円	総会費 会議費 旅費
	その他収入	988,891円	慶弔費 事務費 諸負担金
	収入合計	2,394,491円	運営費 専門委員会運営費
支出の部	費目	支出額	通信費 専門委員会活動費
	運営費	325,800円	課題別コミュニティ費
	委員会活動費	422,625円	学校活動支援費
	周年事業積立金	100,000円	涉外費 卒業記念品費
	その他	822,210円	研修費 周年事業積立金 他
	繰越金	723,856円	
	支出合計	2,394,491円	

3 設けられている会則・運営規則・会計規則等

会則などの名称	制定・改正年月日	要旨
日の出小学校PTA規約	平成10年 4月 1日	施行
日の出小学校PTA旅費規定	平成20年 5月 2日	一部改正
日の出小学校PTA会員慶弔見舞い規定	平成19年 5月 9日	施行
日の出小学校PTA会計監査規定	平成19年 5月 9日	施行

4 発足から今日までのあゆみ

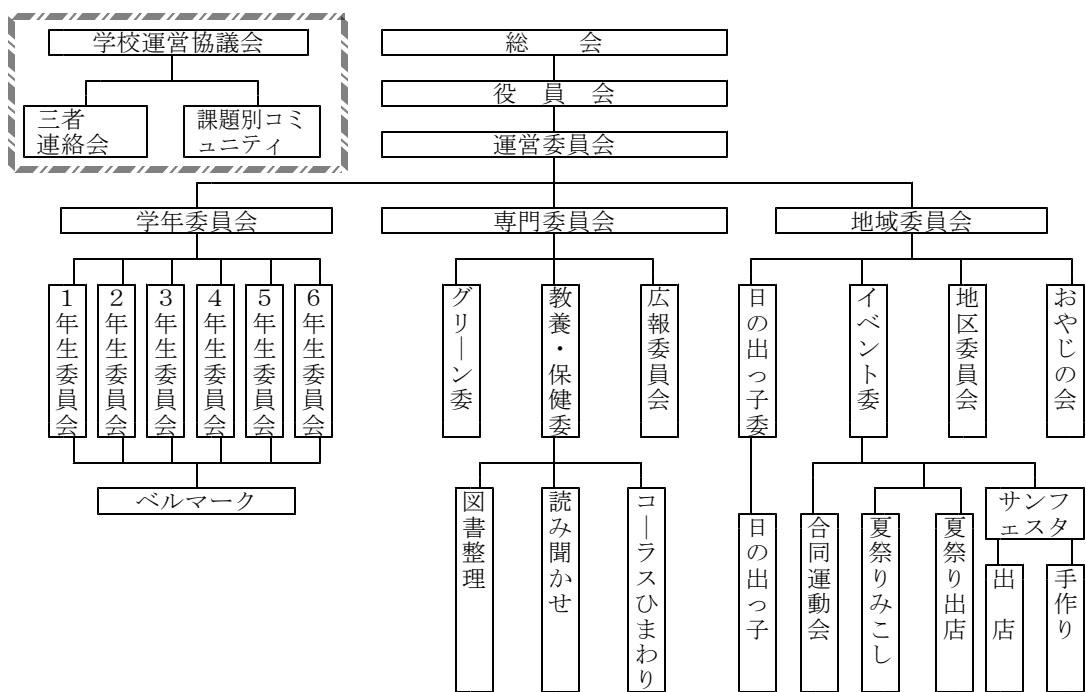
年・月	PTAの沿革（活動のトピックスのみ記載）
平成11年 4月 1日	日の出小学校父母教師会 設立
平成17年 4月 1日	日の出小学校学校運営協議会 設立
平成20年10月18日	平成20年度筑紫地区防犯協会表彰受賞
平成20年11月20日	平成20年度優良PTA文部科学大臣表彰受賞
平成20年12月 7日	創立10周年記念式典・記念事業挙行

5 地域の概要

本校区は、春日市の北部に位置し、福岡市に隣接した日の出町と大和町の一部から成り立っている。弥生時代の部族国家「奴国」の中心地として、先進的な文化が栄え、遺跡や遺物が点在しており、今も昔も「人が住む」ための地理的条件や自然環境に恵まれたところである。保護者や地域住民は、教育全般に対して関心が深く、「学校・家庭・地域」が一体となって学校を創造していきたいという願いを強くもっている。そのため、平成17年度から学校運営協議会を設置し、地域運営学校（コミュニティ・スクール）として歩み始めている。

6 組織運営の状況

本校PTAは、会長1名、副会長4名（本年度は10周年記念事業の関係で4名であるが、通常は3名）、書記2名、会計1名の本部役員会と運営委員会（学年、グリーン教養保健、広報、イベント、地区、日の出っ子、おやじの会）、課題別コミュニティ（学び、心を育む、元気、安全・安心）で構成されている。各会とも定期的に開催し、連携の取れた有機的な組織運営を図っている。



7 広報活動の状況

広報委員会を中心に、日の出小学校広報誌「ひだまり」を年4回発行している。内容は、学校行事等における子どもたちの様子を写真や記事で紹介したり、除草作業等のPTA活動の報告をしたり、課題別コミュニティの活動内容を紹介したりしている。毎回広報委員が内容や構成を工夫しながら、読みやすい広報誌作りを行っている。「ひだまり」は、PTA全家庭や地域の公民館に配付し、学校の教育活動への理解や協力を深めることができ、学校・家庭・地域のかけ橋となっている。

8 学校教育の理解及び家庭教育に関する学習活動の状況

本校独自の「日の出っ子ノート」（連絡帳）を、家庭教育の中心に据え、家庭学習の充実や基本的な生活習慣の定着に努めている。また、学校で行う「共学の授業」や筑前町の農家での体験学習である地域間交流、夏休み期間中に行われるサマースクールの赤ペン先生として、地域の方々とともに学校教育に参画している。（本校では、ゲストティーチャーや学習支援者の総称として「サンライズティーチャー」と呼んでいる）

9 成人教育に関する諸活動の状況

保護者同士の連携と懇親を大切にしながら、研修の場を設定している。本年度は、教養・保健委員会を中心に、給食試食会や、救急救命講習会、パソコン講習会、ヨガ教室を行い、知識・技能の習得とともに、保護者同士の横のつながりを深めている。また、子どもたちの感性を磨くための「朝の読み聞かせ」の研修も行い、読み聞かせの技能向上に努めている。さらに、コーラスひまわりの組織を活用し、学校行事等（卒業式・サンサンコンサート）への支援を行っている。

10 児童の学校外生活の指導に関する活動状況

毎月15日は「日の出の日」（1日学校開放日）に設定されているので、全保護者に呼びかけ、通学路や学校正門前で朝のあいさつ運動を行っている。また、「日の出っ子ノート」を活用し、親と子のコミュニケーションづくりのために「一日一話運動」を行ったり、「“新”家庭教育チャレンジ宣言」（①家庭学習をがんばる②忘れ物をしない③笑顔であいさつをする）を充実させたりしている。この活動の情報は、全保護者に公開している。

11 地域の教育環境の整備に関する活動

学校・家庭・地域による三者連絡会を組織し、学校と保護者、地域（自治会・公民館・子ども会育成会）が連携し、合同運動会や夏祭り、ふれあいサンフェスタ（バザー）を実施している。また、自治会、子ども会育成会、PTAが協力し、土曜日の子どもの居場所づくり事業として、毎月第2土曜日に、学校で「みんな集まれ日の出っ子」を開催し、子どもたちに活動の場を提供している。

12 今後の課題

本校は小規模校のため、PTA会員数が少ない。PTA活動は、専門委員会の委員を中心に進められているが、人員不足は否めない。また、一人一役の制度を設け、活動への協力体制を整えているが、会員の温度差が感じられる。今後も、多くの会員に、活動への関心を深めてもらい、気軽に参加できるような活動内容と会員相互の関係を深める組織作りが大切と考えている。

また、PTAとして小中連携を意識し、三校（日の出小・春日北小・春日北中）交流の場を充実させながら、単P間の交流を深めるとともに、子どもたちの9年間を見通す活動も考えていく必要がある。